

本棚のすみっこ

港区立高松中学校 学校図書館だより
令和4年度 第1号 (4月20日)
校長 鈕持 利行
学校司書 〇〇 〇〇〇

ご入学・ご進級おめでとうございます。学校司書と学校図書館支援員を兼務している〇〇と申します。
学校図書館だより『本棚のすみっこ』は、生徒のみなさんに楽しんで読んでもらいたく、意識的にくだけた言葉づかいを多用しています。ご理解ください。特に冒頭のこの欄は話題もゆるめ。楽しい学校生活を応援しています。よろしくねっ！

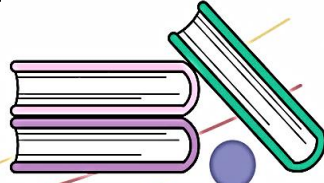
今期お気に入りアニメは『SPY×FAMILY』
高田村ならあるま推し



START!

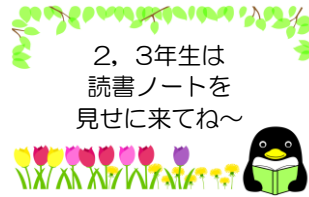


いよいよ今年度の図書委員会が始動しました。3年生はベテランぞろい。1, 2年生も頼りになりそうな人ばかり。記録に間違いの無いよう、ていねいな作業をお願いしています。慣れるまではお待たせするかもしれませんが、どうぞ長い目で応援してください。



返却 絶賛受付中

昨年度借りた本をまだ返していない人がいるようです。
今週中に返却がなかったら「延滞連絡票」を発行するかも…。
学校図書館の返却ポストも利用できます。忘れずに返しましょう。



2, 3年生は
読書ノートを見せに来てね～



《こどもの読書週間》

4月23日(土)は『子ども読書の日』です。
そして4月23日から5月12日までの20日間は『こどもの読書週間』とされています。
今年のキャッチコピーは「ひとみキラキラ 本にドキドキ」です。
瞳が輝くほど魅かれる本に出会えるといいですね。
読書週間には貸出上限を5冊に増やします。

《おとなも読書週間》

4月18日から、高松中の学校公開週間が始まっています。この期間は保護者の方も学校図書館をご利用いただけます。職員体制の都合で、保護者の方への開放は21日(木)22日(金)の4校時以降(給食の時間帯は除きます)となります。
貸出はお一人3冊が上限、期限は2週間です。(その他、貸出にあたっての詳細は、図書館職員にお尋ねください。)
この機会にぜひご家族で「本にドキドキ」を体験してください。
※ 入館の際はマスクを着用し、手指消毒のご協力をお願いいたします。

保護者のみなさまへ



図書館ではさまざまな特集コーナーで、本の紹介や情報発信を試みています。いま人気のコーナーは『本屋大賞』特集。4月6日に結果が発表されました。10位まで全部そろってます。貸出中でも予約OK!

特集 本屋大賞



逢坂 冬馬『同志少女よ、敵を撃て』
早川書房【913 アイ】
独斗戦が激化する1942年、母をドイツ軍に惨殺され、赤軍の女性兵士に救われた少女セラフィマは、復讐のため、訓練学校で一流の狙撃兵になることを決意する。訓練を重ねた彼女は、やがてスターリングラードの前線へ…。
◎ 直木賞の候補にもなった本作は、筆力もさることながら、現実の状況が受賞を後押しした気がします。2位に100点以上の差をつけ大賞に選ばれました。
戦争は人の内面をたやすく変えてしまいます。被害の苦しみが、銃を手にとらせることになる。悲劇を繰り返してはいけないと、みな思っているはずなのに。

青山 美智子『赤と青とエスキース』
PHP研究所【913 アオ】
メルボルンの若手画家が描いた一枚の「エスキース(絵画)」。日本へ渡って30数年、その絵画は「ふたり」の間に奇跡を紡いでいき…。仕掛けに満ちた書き下ろし連作短篇集。
◎ この作者さん、昨年の本屋大賞でも2位でした。前作の方が中学生には受けそうだけど、個人的にはこちらの作品のほうが好きです。
途中で「仕掛け」にピンときたけど真相はもう一段深く、最後まで楽しめました。



2位

